社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

令和６年３月○日

計画の名称	東山公園の魅力向上		重点配分対象の該当
計画の期間	平成30年度　～　令和4年度　（5年間）	交付対象	名古屋市

計画の目標

本市を代表する緑の拠点として、自然のすばらしさや大切さを体験・体感できる場所であり、また観光振興の拠点にもなりうるよう魅力向上に取り組みながら東山公園の再整備を行う。

計画の成果目標（定量的指標）

・東山公園（有料区域）の年間入園者数を240万人（H28）から270万人（R4）に増加

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値 (H28当初)	中間目標値	最終目標値 (R4末)	備考
東山公園（有料区域）の年間入園者数を施設の再整備による来園者増を勘案して算出する 東山動植物園（有料区域）の年間入園者数	240万人/年		270万人/年	※定量的指標の「当初現況値」は平成28年度末の入園者数

全体事業費	合計（A＋B＋C＋D）	1,852百万円	A	1,851百万円	B	0百万円	C	1百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C＋D）	0.1%

交付対象事業

A　基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H30	R1	R2	R3	R4	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
A-1	公園	一般	名古屋市	直接	名古屋市	都市公園等事業（東山公園）	用地取得・再整備　2.5ha	名古屋市						1,851	2.87		都市計画面積　243ha
											合計			1,851			

B　関連社会資本整備事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H30	R1	R2	R3	R4	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
											合計			0			

C　効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度） H30	R1	R2	R3	R4	全体事業費（百万円）	備考
C-1	公園	一般	名古屋市	直接	名古屋市	東山公園フォーラムの開催	施設整備に関するフォーラムの開催	名古屋市						1	
											合計			1	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
C-1	整備内容に関連したテーマのフォーラムを開催することにより、入園者へ再整備の目的や概念などを周知し、東山公園への関心を高め、魅力向上につなげる。	

D　社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H30	R1	R2	R3	R4	全体事業費（百万円）	備考
											合計			0	

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	H30	R1	R2	R3	R4
配分額 (a)	45	80	145	132	189
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	45	80	145	132	191
前年度からの繰越額 (d)	0	11	17	4	37
支払済額 (e)	34	74	158	99	193
翌年度繰越額 (f)	11	17	4	37	35
うち未契約繰越額 (g)	2	3	0	28	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	4.4%	3.3%	0.0%	20.6%	0.0%
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由				整備工事の入札不調のため	

※　平成３０年度以降の各年度の決算額を記載。